

令和2年1月吉日
天嶽院下自治会
会長 大森純一

水害への備えー雨水増による污水管への逆流

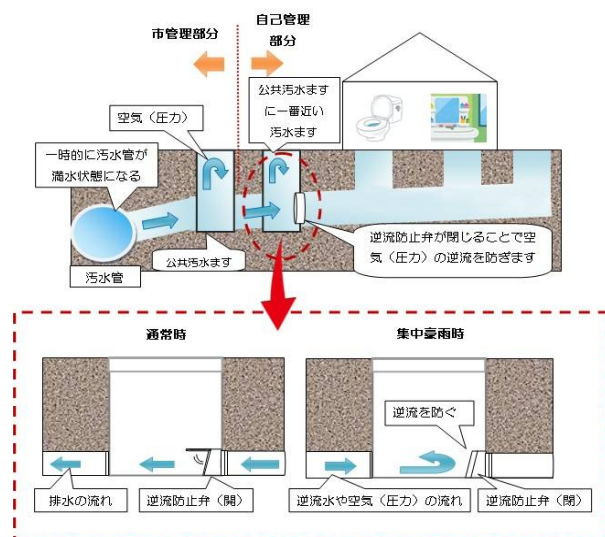
昨年の台風15号、19号と続いた風水害により、当自治会内でも多くの被害があり、避難施設へ避難された世帯もありました。

その被害の中で、後日12月になって自治会地域内の世帯で、污水が逆流するという問題が発生していたとの情報を頂きました。

早速その世帯の話をお聞きし、藤沢市の市道路下に埋設されている下水管（污水や雨水の管）を管理する「下水道管路課」とコンタクトをとり、今後の対応を図っていくことで継続協議中です。



問題が発生したマンホール付近



逆流防止弁の設置

[これまでにわかったこと]

- ・道路に埋設されている污水管のマンホール内の水位が異常に上がっていた。(上左地図の○内にあるマンホール)
- * 弥勒寺3丁目28、及び4丁目16付近

＜市の見解＞雨水が污水管に流れ込んだのではないかと？

原因解明に向けて、雨水が污水管に流れこんだ個所を特定する為の調査が必要であり、その調査結果により工事方法を決めるという方針で今後進めていく。

- ・汚水が逆流した世帯では、宅内の污水管に逆流防止弁を設ける対策を実施した。

[今後の対応]

- ・市は今後、問題個所の特定を進めていくが、調査範囲の特定が難しく、大掛かりな調査になりそうであり、長期化が懸念される。
- ・自治会が窓口となり、市の「下水道管路課」と進捗状況を確認し、自治会内にその情報を展開していく。
- ・自治会では、他に同様の事案がおきていないかについて、会員世帯に情報提供をお願いし、その結果を市へ連絡することで、情報共有を図り、対策の早期解決を継続依頼していく。
- ・水害への備えについて、あらためて自治会世帯への周知徹底を実施する。

[各自治会世帯へのお願い]

- ・今回お知らせした事案と同様のことがおきている世帯は、各班の班長さんを経由して、被害状況をお知らせ下さい。期限は設けませんので、いつでも思い出した時で構いません。

本件に関する問い合わせ先

天嶽院下自治会 会長

大森 純一 携帯 090-5524-0341

PC メール j-oomori@jcom.home.ne.jp

以上